



かがやき

8月号 NO.6

令和8年8月31日



仲間とともに体を動かし、心も体もたくましく育つ2学期に

校長 中田 雅也

子どもたちが楽しみにしていた夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。静まり返っていた校舎に、子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってきたことを、何よりも嬉しく思っています。朝、友達との再会を喜び、夏休みの思い出を楽しそうに語り合う姿が、あちこちで見られました。やはり、学校の主役は子どもたちです。校庭や教室に児童の歓声が響き渡る様子を目の当たりにし、子どもたちのエネルギーを原動力に、子どもたちが失敗を恐れず何事にも挑戦できる環境を作ろうと、気持ちを新たにいたしました。

さて、この夏休み中、テレビなどで高校野球(甲子園)の熱戦をご覧になった方も多いのではないでしょうか。球児たちが全力でプレーする姿は、私たちに大きな感動を与えてくれました。本当に心揺さぶられるのは、そこに至るまでの背景があるからではないでしょうか。彼らは、毎日の地道な練習にコツコツと取り組み、努力を積み重ねてきました。そして何より、ピンチの時もお互いを信じ合い、声を掛け合ってきた「仲間との強い信頼関係」があったからこそ、最高の輝きを放つことができたのだと感じます。一朝一夕では築けない、日々の努力と絆のたまものなのです。

これは、小学校における子どもたちの学びや成長にも、全く同じことが言えます。子どもたちは今、日々の体育の授業や休み時間の遊びの中で、仲間とともに体を動かしながら、多くのことを学んでいます。走る、跳ぶ、投げるといった基本的な動きを繰り返し練習することで、自分の体を思い通りに操る力を身に付け、自分の体の限界や得意・不得意を知るようになります。これは、自分自身を深く理解するための大切なステップです。さらに、集団でスポーツやゲームを行うことは、子どもたちのコミュニケーション能力の向上に直結しています。作戦を話し合ったり、失敗した友達を励まし合ったりする中で、相手を思いやる心や協調性が自然と育まれていくのです。また、太陽の光を浴び、屋外で元気に体を動かすことは、体力の向上だけでなく、規則正しい生活リズムを作り、心の健康を保つことにもつながります。

保護者の皆様、ぜひご家庭でも体を動かすことへの前向きな声掛けや、ご家族で一緒に体を動かす時間を作っていただければ幸いです。今学期も、子どもたちが仲間とともに汗を流し、心身ともにたくましく成長できるよう、職員一同全力で支援してまいります。今学期も本校の教育活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。



広島平和記念式典派遣事業報告会の実施

8月22日(土)に鶴ヶ島市西市民センターで、報告会が開催されました。本校からも審査で選ばれた6年生の大倉八朔さんが、鶴ヶ島市代表の一人として、「広島平和記念式典」に参加しました。その時の感想とともに、戦争の悲惨さや平和の尊さについて、堂々と発表することができました。始業式でも全校児童の前で発表してくれました。その内容を以下にご紹介します。



もしも、あたり前の日常が、一瞬にして失われてしまったら、あなたはどんな気持ちになりますか。こうしているときも、尊い命が無差別に失われている現実があります。

ばくのひいおばあちゃんは、当時、いつものように学徒動員で工場に勤めているときに被爆しました。一九四五年、八月六日、午前八時十五分、たった一発の原子爆弾で、ひいおばあちゃんや町の人のすべてが、何もかも一瞬で失われてしまいました。町は焼け、着物はボロボロになり、ヒトの皮ふは大やけどをおってたれさがりました。それはまるで、地ごくでした。生きたくても生きられない現実。死にたくても生き続けなければならない現実。それは、あまりにもおそろしく、苦しいことです。

広島に行って、八十一年前、あまりにもおそろしく、苦しいことがあったことを目の前で見てきました。人類と核は絶対に共存できません。核と共存することは、そのおそろしい力にいつまでもおびえながら過ごすことになる。そのようなことを広島に行って、強く感じました。

そして、その苦しさやおそろしさ、そして平和の大切さを次の世代に、未来に受け継ぐ責任が私たちにはあります。ヒロシマを知ること、平和の大切さを知ることになる。平和を伝えることは、平和を守ることになる。そのことを胸に、平和をつないでいきます。世界平和という大きな目標を達成するために。



教職員研修の実施

7月21日(火)からの夏休み期間中に、授業のある平日にはなかなか実施できない「まとまった時間」の研修を実施しました。さまざまな分野で見識を深めることができました。2学期以降の指導に生かしていきます。



☆お知らせ☆ 学校応援団の団員さんを募集しています！

児童の健やかな成長のためには、学校・家庭に加え「地域」との連携・協力が欠かせません。本校では、地域の方で「子どものために『できる事』を『できる時』に協力していただける『学校応援団の団員さん』」を募集しています。

協力していただきたい主な内容は、以下のとおりです。

- 交通安全支援…(例) 登下校や校外学習での見守り(旗での誘導)等
- 環境整備支援…(例) 除草活動、側溝掃除、ビブス洗濯等
- 学習支援…(例) 読み聞かせ、ミシンボランティア、昔遊び等

詳しい内容や登録方法等についての問い合わせは、学校までご連絡ください。

TEL 049-286-0991(平日 8時30分～16時30分)

